

＜防災教育に関連する教科等の主な指導内容＞

知 識	技 能	態 度
科学的な理解を深める	防災リテラシーを身に付ける	人間としての 生き方を考える
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境・社会環境と防災の関係を学ばせる。 ・ 今後の防災体制を学ばせる。 ・ 自然災害の種類と発生のメカニズムについて、学年の発達段階に応じた内容で学習させる。 ・ 地域の災害の歴史と対策について学べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害発生時に身を守る方法を学ばせる。 ・ 家具の固定など、備えの技術を身に付けさせる <p>＜地域・保護者へ啓蒙＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自助の方法を身に付ける ・ 応急処置や心肺蘇生法を学ぶ。 ・ サバイバル技能を身に付ける。(家族を守る) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 命を尊重する心を育てる。 ・ 人と人とのふれあいを大切にすることを育てる。 ・ 支援への感謝の気持ちを持たせるとともに、他者を思いやる心を育てる。 ・ ボランティア活動に積極的に参加しようとする心を育てる。

	知 識	技 能	態 度
1 年	<p>生活</p> <p>「がっこうたんけんをしよう」 校内のいろいろな場所にいるときに地震が起きたらどうするかを考える。</p> <p>「みんなで通学路をあろう」 登下校中大きな地震が起きたらどうするかを考える。</p> <p>学活</p> <p>新防災教育副読本 ＜3章・自ら生きぬくための知え＞</p> <p>朝の安全指導</p> <p>「校外での安全」 「避難のときは」</p>	<p>体育</p> <p>「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>学活</p> <p>「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導</p> <p>「緊急放送がなったら」 「防災頭巾をかぶろう」 「火災の時の避難」</p>	<p>道徳</p> <p>6. 「あつ、あぶない」 (節度ある生活態度)</p> <p>14. 「ぼくのごと」 (勤労)</p> <p>18. 「にちようびのさんぼみち」 (郷土愛)</p> <p>27. 「みんなのボール」 (規則の尊重, 公德心)</p> <p>29. 「いのちがあつてよかった」 (生命の尊重)</p> <p>新防災教育副読本 ＜1章・しんさいの記ろく＞ ＜2章・ふっこうにむけて＞ ＜4章・ともに生きる、たすけ合う心＞</p>
2 年	<p>生活</p> <p>「どきどきわくわくまちたんけん」 学区内を探検しながら危険個所について考える。</p> <p>学活</p> <p>新防災教育副読本 ＜3章・自ら生きぬくための知え＞</p> <p>朝の安全指導</p> <p>「校外での安全」 「避難のときは」</p>	<p>体育</p> <p>「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>学活</p> <p>「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導</p> <p>「緊急放送がなったら」 「防災頭巾をかぶろう」 「火災の時の避難」</p>	<p>生活</p> <p>「あしたへジャンプ」 震災時支えてくれた方々への感謝の気持ちを表す。</p> <p>道徳</p> <p>2. 「こうえんの花」 (公德心, 規則の尊重)</p> <p>11. 「たんじょう日」 (生命の尊重)</p> <p>15. 「おもいでいっぱい夏休み」 (勤労)</p> <p>19. 「町のひみつわかったよ」 (郷土愛)</p> <p>21. 「きいろいベンチ」 (公德心, 規則の尊重)</p> <p>34. 「おばあちゃんのお手玉」 (節度ある生活態度)</p> <p>新防災教育副読本 ＜1章・しんさいの記ろく＞ ＜2章・ふっこうにむけて＞ ＜4章・ともに生きる、たすけ合う心＞</p>

	知 識	技 能	態 度
3 年	<p>社会 「学校のまわり」 町探検をし避難場所や110番の家などを地図に記入する。 「市の様子」 市の地形等を知り、震災の被害が大きかった場所等を知る。 「店ではたらく人」 スーパーマーケットの地域防災における役割を知る。</p> <p>理科 「太陽の光を調べよう」 太陽光で動くものを作ってみよう。</p> <p>学活 新防災教育副読本 ＜3章・自ら生きぬくための知恵＞</p> <p>朝の安全指導 「校外での安全」 「いろいろな災害」</p> <p>総合 「将監たんけんたい」 学区内を探検し災害に備える施設について知る。</p>	<p>体育 「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>学活 「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導 「緊急時の安全」 「火災の時の避難」</p>	<p>道徳 6.「ヌチヌゲスージ」 (生命の尊重) 12.「ことぶき園に行ったよ」 (勤労, 社会への奉仕) 15.「健ちゃんをたすける」 (生命の尊重) 16.「公園ボランティア」 (勤労, 社会への奉仕) 28.「いただきたいのち」 (生命の尊重) 29.「あめだま」 (公德心) 32.「ふるさといいとこさがし」 (郷土愛)</p> <p>新防災教育副読本 ＜1章・しんさいの記ろく＞ ＜2章・ふっこうにむけて＞ ＜4章・ともに生きる、たすけ合う心＞</p> <p>総合 「障害をもっている方のことを知ろう。仲良くなろう。」 地域の障害のある方々と触れ合い共に活動する。</p>
4 年	<p>社会 「くらしを守る」 人々の安全を守るための関係機関の働きを知る。まちの安全マップを作る。 「水はどこから」 水の大切さを知る。 「くらしをささえる電気」 電気を供給する事業について知る。 「わたしたちの県」 宮城県の地形や産業について調べまとめる。</p> <p>理科 「光電池のはたらき」 光電池の特性を知る。</p> <p>学活 新防災教育副読本 ＜3章・科学的な知識＞ ＜4章・自ら生き抜くための知恵＞</p> <p>朝の安全指導 「校外での安全」 「いろいろな災害」</p> <p>総合 「地域とふれ合う」 将監地域や泉区で地域のために防災の活動をしている方々と出会い、その活動について知る。</p>	<p>体育 「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>学活 「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導 「緊急時の安全」 「火災の時の避難」</p>	<p>道徳 6.「点字メニューにちょうせん」 (勤労, 社会への奉仕) 7.「雨のバスでいりゅう所で」 (公德心, 規則の尊重) 12.「わたしのみつけた小さな幸せ」(生命の尊重) 13.「日曜日のバーベキュー」 (公德心) 16.「ふれあいの森で」 (自然愛, 動植物愛護) 24.「ふるさとを守った大イチョウ」 (郷土愛) 25.「できることから」 (勤労, 社会への奉仕) 31.「年老いた旅人」 (公德心, 規則の尊重) 34.「おもちゃもリサイクル」 (節度ある生活態度) 35.「走れ江ノ電光の中へ」 (生命の尊重)</p> <p>新防災教育副読本 ＜1章・震災の記録＞ ＜2章・復興に向けて＞ ＜5章・共生する私たち、助け合う心＞</p>

	知 識	技 能	態 度
5 年	<p>社会 「わたしたちの国土」 国土の地形や気候の概要を知る。 「情報化した社会と私たちの生活」 情報化した社会の様子と国民の生活を考える。</p> <p>理科 「天気の変化」 雲の量や動きと天気 「台風と天気の変化」 台風による災害を知る。 「流れる水の働き」 流れる水の働きと土地の変化の関係をj知る。</p> <p>保健 「心の健康」</p> <p>学活 新防災教育副読本 ＜ 3 章・科学的な知識＞ ＜ 4 章・自ら生き抜くための知恵＞</p> <p>朝の安全指導 「災害に備えて」</p> <p>総合 「川環境」 ①川の調査 ②川の役割を知る</p>	<p>体育 「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>保健 「けがの防止」</p> <p>学活 「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導 「火災の時の避難」</p>	<p>道徳 9. 「駅前広場はだれのもの」 (公德心) 10. 「命がないと始まらない」 (生命の尊重) 13. 「かれてしまったヒマワリ」 (社会的役割の自覚と責任) 14. 「イルカの海を守ろう」 (自然愛, 動植物愛護) 18. 「世界中の子どもたちとともに」 (勤労, 社会への奉仕) 20. 「コースチャぼうやを救え」 (生命の尊重) 21. 「親から子へそして孫へ」 (郷土愛) 29. 「残った仕事」 (社会的役割の自覚と責任) 30. 「おばあちゃんが残したもの」 (生命の尊重) 31. 「わたしのボランティア体験」 (勤労, 社会への奉仕) 新防災教育副読本 ＜ 1 章・震災の記録＞ ＜ 2 章・復興に向けて＞ ＜ 5 章・共生する私たち, 助け合う心＞</p> <p>総合 「川環境」 ③川の環境を守る活動</p>
6 年	<p>国語 「未来に生かす自然のエネルギー」 エネルギー問題に関心を持ち, 調べまとめる。</p> <p>社会 「私たちの生活と政治」 地方公共団体や国の政治の働きを知る。災害復旧の取り組みを知る。</p> <p>理科 「大地のつくりと変化」 地震や火山の噴火による大地の変化を調べる 「電気と私たちの暮らし」 発電の仕組みや電気の利用について調べる。</p> <p>学活 新防災教育副読本 ＜ 3 章・科学的な知識＞ ＜ 4 章・自ら生き抜くための知恵＞</p> <p>朝の安全指導 「災害に備えて」</p> <p>総合 「これが私の進む道」 ①修学旅行先での安全確保 ③安全を守る職業の人に話を聞く</p>	<p>体育 「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を守る方法を知る。</p> <p>学活 「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 「休み時間の避難について」</p> <p>朝の安全指導 「火災の時の避難」</p>	<p>道徳 1. 「キャプテンとして」 (社会的役割の自覚と責任) 3. 「命の重さはみな同じ」 (生命の尊重) 5. 「小さい子からもらった幸せ」 (勤労, 社会への奉仕) 8. 「白神山地」 (郷土愛) 15. 「あの日の私と今の私」 (社会的役割の自覚と責任) 16. 「うちら猫の手ボランティア」 (勤労, 社会への奉仕) 23. 「お母さんへの手紙」 (生命の尊重) 28. 「東京大空襲の中で」 (生命の尊重) 33. 「空きかんのゆくえ」 (公德心) 35. 「新しい日本に」 (愛国心) 新防災教育副読本 ＜ 1 章・震災の記録＞ ＜ 2 章・復興に向けて＞ ＜ 5 章・共生する私たち, 助け合う心＞</p> <p>総合 「これが私の進む道」 ②自分の体験を伝えよう ④中学生のボランティアから学ぶ</p>

防災教育 年間指導計画 【低学年】

月	防災教育関連行事	1 年			2 年		
		教科	道徳 ※1	特活／朝の安全指導	教科	道徳 ※1	特活／朝の安全指導
4	避難経路の確認 学級連絡網(PTA) 集団下校グループ 顔合わせ			朝「緊急放送がなったら」 「防災頭巾をかぶろう」		2.「こうえんの花」 (公德心, 規則の尊重)	朝「緊急放送がなったら」 「防災頭巾をかぶろう」
5	防犯訓練 集団下校訓練 通学路安全確認	生活「がっこうたんけんをしよう」 校内のいろいろな場所にいるときに地震が起きたらどうするかを考える。		学活「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 朝「校外での安全」	↑		学活「不審者対応と集団下校及び通学路の安全」 朝「校外での安全」
6	避難訓練(地震) 引き渡し訓練	生活「みんなでつうがくろをあるこう」 登下校中大きな地震が起きたらどうするかを考える。	6.「あつ、あぶない」 (節度ある生活態度)	学活新防災教育副読本 <3章・自ら生きぬくための知え>		生活「どきどきわくわくまちたんけん」 学区内を探検しながら危険個所について考える。	学活新防災教育副読本 <3章・自ら生きぬくための知え>
7	職員研修 (救助・蘇生法)	体育「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。			↓	体育「着衣泳」 川や海などにおいて危険な状態から身を守る方法を知る。	11.「たんじょう日」 (生命の尊重)
8	職員研修(防災関係)						
9	学校参観日(防災授業)		14.「ぼくのしごと」(勤労)				15.「おもいでいっぱいのお休み」 (勤労)
10	避難訓練(火災)		18.「にちようびのさんぼみち」 (郷土愛)	学活「休み時間の避難について」 朝「火災の時の避難」		19.「町のひみつわかったよ」 (郷土愛)	学活「休み時間の避難について」 朝「火災の時の避難」
11						21.「きいろいベンチ」 (公德心, 規則の尊重)	
12	職員研修(防災関係)						
1			27.「みんなのボール」 (規則の尊重, 公德心)		↑		
2	防災器具点検		29.「いのちがあってよかった」 (生命の尊重)	朝「避難のときは」		生活「あしたへジャンプ」 震災時支えてくれた方々への感謝の気持ちを表す。	朝「避難のときは」
3					↓	34.「おばあちゃんのお手玉」 (節度ある生活態度)	

※「新防災教育副読本」(1, 2, 3年用)を用いての道徳も考えられる。<1章・しんさいの記ろく> <2章・ふっこうにむけて> <4章・ともに生きる, たすけ合う心>

防災教育 年間指導計画 【中学年】

月	防災教育関連行事	3 年				4 年			
		教科	道徳 ※1	特活/朝の安全指導	総合<福祉>	教科	道徳 ※2	特活/朝の安全指導	総合<地域>
4	避難経路の確認 学級連絡網(PTA) 集団下校グループ 顔合わせ			朝「緊急時の安全」				朝「緊急時の安全」	
5	防犯訓練 集団下校訓練 通学路安全確認	社会「学校のまわり」 町探検をし避難場所 や110番の家など を地図に記入する。	6.「ヌチヌゲスージ」 (生命の尊重)	学活「不審者対応と 集団下校及び通学路 の安全」 朝「校外での安全」	↑ 「将監たんけんたい」 学区内を探検し災 害に備える施設に ついて知る。	社会「くらしを守る」 人々の安全を守る ための関係機関の 働きを知る。まち の安全マップを作 る。	6.「点字メニューにち ょうせん」(勤労, 社会への奉仕)	学活「不審者対応と 集団下校及び通学路 の安全」 朝「校外での安全」	↑ 「地域とふれ合う」 将監地域や泉区で 地域のために防災 の活動をしている
6	避難訓練(地震) 引き渡し訓練	社会「市の様子」 市の地形等を知り, 震災の被害が大きか った場所等を知る。		学活新防災教育副読本 <3章・自ら生きぬ くための知恵>		理科「光電池の はたらき」 光電池の特性 を知る。 社会「水はどこから」 水の大切さを知る。	7.「雨のバスでいりゆ う所で」(公德心, 規則の尊重)	学活新防災教育副読本 <3章・科学的な知 識> <4章・自ら生き抜 くための知恵>	方々と出会い,そ の活動について知 る。
7	職員研修 (救助・蘇生法)	体育「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を 守る方法を知る。	12.「ことぶき園に行 ったよ」(勤労, 社会への奉仕)		↓	体育「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を 守る方法を知る。	12.「わたしのみつけ た小さな幸せ」 (生命の尊重)		
8	職員研修 (防災関係)		15.「健ちゃんをたす ける」 (生命の尊重)				13.「日曜日のパーベ キュー」(公德心)		
9	学校参観日 (防災授業)	社会「店ではたらく人」 スーパーマーケット の地域防災における 役割を知る。	16.「公園ボランティ ア」(勤労,社会 への奉仕)		↑ 「障害をもってい る方のことを知ろ う。仲良くなるう」		16.「ふれあいの森で」 (自然愛, 動植物愛護)		
10	避難訓練(火災)			学活「休み時間の避 難について」 朝「火災の時の避難」	↓ 地域の障害のあ る方々と触れ合い 共に活動する。	社会「くらしをささ える電気」 電気を供給する事業 について知る。		学活「休み時間の避 難について」 朝「火災の時の避難」	↓
11		理科「太陽の光を調 べよう」 太陽光で動くものを 作ってみよう。					24.「ふるさとを守っ た大イチョウ」 (郷土愛)		
12	職員研修 (防災関係)				↓		25.「できることから (勤労, 社会への奉仕)		
1			28.「いただいたい のち」(生命の尊重) 29.「あめだま」 (公德心)			社会「わたしたち の県」 宮城県の地形や産 業について調べま とめる。			
2	防災器具点検		32.「ふるさといいと こさがし」(郷土愛)	朝「いろいろな災害」			31.「年老いた旅人」 (公德心, 規則の尊重)	朝「いろいろな災害」	
3							34.「おもちゃもリサイ クル」 (節度ある生活態度) 35.「走れ江ノ電光の 中へ」(生命の尊重)		

※1「新防災教育副読本」(1, 2, 3年用)を用いての道徳も考えられる。<1章・しんさいの記ろく> <2章・ふっこうにむけて> <4章・ともに生きる, たすけ合う心>

※2「新防災教育副読本」(4, 5, 6年用)を用いての道徳も考えられる。<1章・震災の記録> <2章・復興に向けて> <5章・共生する私たち, 助け合う心>

防災教育 年間指導計画 【高学年】

月	防災教育関連行事	5 年				6 年			
		教科	道徳 ※2	特活/朝の安全指導	総合<川環境>	教科	道徳 ※2	特活/朝の安全指導	総合<自分づくり>
4	避難経路の確認 学級連絡網(PTA) 集団下校グループ 顔合わせ	理科 「天気の変化」 雲の量や動きと天気 の変化の関係を知る。 ↑ 社会 「わたしたちの国土」 ↓ 国土の地形や 気候の概要を 知る。 ↓ 保健 「けがの防止」 ↑ 体育 「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を守 る方法を知る。					1.「キャプテンとして」 (社会的役割の 自覚と責任) 3.「命の重さはみな同 じ」(生命の尊重)		
5	防犯訓練 集団下校訓練 通学路安全確認			学活 「不審者対応と 集団下校及び通学路 の安全」	↑		5.「小さい子からもら った幸せ」(勤労, 社会への奉仕)	学活 「不審者対応と 集団下校及び通学路 の安全」	↑
6	避難訓練(地震) 引き渡し訓練			9.「駅前広場はだれの もの」(公德心) 10.「命がないと始ま らん」(生命の尊重)	学活 新防災教育副読本 <3章・科学的な知 識> <4章・自ら生き抜 くための知恵>	①川の調査 ・下流、中流、上流 での水質調査、並 びに環境について 知る。 ↓	8.「白神山地」 (郷土愛)	学活 新防災教育副読本 <3章・科学的な知 識> <4章・自ら生き抜 くための知恵>	「これが私の 進む道」 ①修学旅行先での 安全確保
7	職員研修 (救助・蘇生法)				・下流の現状を知 る。	体育 「着衣泳」 川や海などにおいて 危険な状態から身を守 る方法を知る。			
8	職員研修 (防災関係)		13.「かれてしまった ヒマワリ」(社会的 役割の自覚と責任)						
9	学校参観日 (防災授業)	理科 「台風と天気の変 化」 台風による災害を知る。	14.「イルカの海を守 ろう」(自然愛, 動植物愛護)		↓	15.「あの日の私と今 の私」(社会的役割 の自覚と責任) 16.「うちら猫の手ボ ランティア」(勤労, 社会への奉仕)		②自分の体験を 伝えよう	
10	避難訓練(火災)	理科 「流れる水の働き」 流れる水の働きと土 地の変化の関係を 知る。	18.「世界中の子ども たちとともに」(勤 労, 社会への奉仕) 20.「コースチャボウ やを救え」 (生命の尊重)	学活 「休み時間の避 難について」 朝 「火災の時の避難」	↑ ②川の役割を知る ・山と海を環境を結 ぶ川の役割につい て課題を追求する。	理科 「大地のつくり と変化」 地震や火山の噴火によ る大地の変化を調べる	学活 「休み時間の避 難について」 朝 「火災の時の避難」		
11			21.「親から子へそし て孫へ」(郷土愛)		↓	国語 「未来に生かす自 然のエネルギー」 エネルギー問題に関心 を持ち、調べまとめる。	23.「お母さんへの手 紙」(生命の尊重)	③安全を守る職業 の人に話を聞く	
12	職員研修 (防災関係)	↑ 社会 「情報化した 社会と私たちの生 活」 ↓ 情報化した社会 の様子と国民の 生活を考える。			↑	↑ 社会 「私たちの生 活と政治」			
1			29.「残った仕事」 (社会的役割の自覚 と責任)		③川環境を守る活動 ・水を大切にしよう ・水を汚さないため には	↓ 地方公共団体や 国の政治の働きを 知る。災害復旧の 取り組みを知る。	28.「東京大空襲の中 で」(生命の尊重)		
2	防災器具点検	↓ 保健 「心の健康」	30.「おばあちゃん が残したもの」 (生命の尊重) 31.「わたしのボラン ティア体験」(勤労, 社会への奉仕)	朝 「災害に備えて」	ポスター作り ちらし作り ラジオ放送 など	理科 「電気と私たちの 暮らし」 発電の仕組みや電気 の利用について調べる。	33.「空きかんのゆく え」(公德心)	朝 「災害に備えて」	④中学生のボラン ティアから学ぶ
3					↓		35.「新しい日本に」 (愛国心)		

※2 「新防災教育副読本」(4, 5, 6年用)を用いての道徳も考えられる。<1章・震災の記録> <2章・復興に向けて> <5章・共生する私たち、助け合う心>

